

The New Technology in the 21th Century

励磁型ダイナミックスピーカの欠点を解決する磁気回路回生モジュール

磁気回路回生モジュールは新しい半導体素子の出現と新回路技術*とで励磁型ダイナミックスピーカの原理的な欠点を解決、理想の性能を発揮させます。

* (PAT 3126184) 逆起電力回生回路付励磁電源装置

ウェスタンの励磁型スピーカ時代には考えられなかった新しい半導体の出現、振動板で発生した逆起電圧は磁気回路をへて励磁コイルに伝わり励磁電源をもストップさせ、磁束を変化させ音声信号再生に悪影響を及ぼしていました、新回路技術は新しい半導体素子を使いボイスコイル側で発生し、磁気回路をへて励磁コイルのマイナス側に重畳する逆起電圧を即座に電流としてプラス側に回生させると同時に励磁電源側に戻らないよう、逆流防止の工夫がされた半導体モジュールです、これによりどんなに激しく振動板が動いても磁束密度の変化が全くなり理想の磁気回路を構成します、音声信号が完璧な形で再生可能になります。

21世紀の励磁型スピーカの出現が可能になります。

PAT 3126184 逆起電力回生回路付励磁電源装置

磁気回路回生モジュール MF-S DC max 30V 30Achip ¥8,000- MF-2 DC max 30V 60Achip ¥10,000-
MF-3 DC max 320V 30Achip ¥10,000- (Jensen) MF-4 DC max 100V 60Achip ¥10,000-
MF-5 DC max 150V 60Achip ¥10,000-MF-SP DC max 30V 90A chip ¥15,000-(We系)



OUTLINE

13 × 30 × H22.6

MF-S、MF-2、
MF-3、MF-4、
MF-5

How to use 磁気回路回生モジュールをフィールドコイル端子とフィールドコイル電源の間に挿入するだけです、磁気回路回生モジュールを**フィールドコイル端子に出きるだけ近くに接続する**のが効果的です。

A & R Lab 代表 出川三郎
住所 〒257-0001 秦野市鶴巻北3-10-23
TEL、FAX 0463-76-9606
mail : sdegawa@mvd.biglobe.ne.jp